

質問事項		記述式回答
賃金の上昇及び設備投資の促進に必要な取組について		
1	<p>好調な企業収益や雇用環境の改善に比べ、賃金の上昇が緩やかとなっている要因、また、今後、賃金がさらに上昇していくために、政府はどのような取組を行うべきか、お考えをご教示ください。</p>	<p>製造業も含め大企業は企業収益が増加しているが、正社員の賃金上昇率は低く、求人の多いサービス業や商品販売員などは賃金水準が低いので底上げが必要。最低賃金のアップは有効な政策である。</p>
2	<p>好調な企業収益に比べ設備投資に力強さが欠けている要因、また、今後、設備投資(機械設備、構築物、研究開発等)を一層促すために、政府はどのような取組を行うべきか、お考えをご教示ください。</p>	<p>収益好調・人手不足は省力化の設備投資を促す可能性は大きい。そのためのインセンティブ減税も一定の効果は見込める。しかし研究開発、商品開発に十分な投資が行われていない現状を変えるには、まずは規制改革などで思い切ったビジネス環境の変化が必要。例えば、東京の港区、中央区などが想定されるが、特区内は容積率の緩和、日影規制などを撤廃すれば、新しい投資が可能になる。</p>